

辻泰弘 国会ニュース

つじ やす ひろ Kokkai News 2008年5月20日 NO.71

環境問題に高校生と取り組む！ 若人の真心込めたエコ活動！！



私立松蔭高校(神戸市灘区)では、毎年、生徒の皆さんが3年生の3学期に体験型授業「チャレンジプログラム」に取り組んでいます。その一つの「グリーンエコプロジェクト」への参加者が3月8日、街頭でのゴミ減量の呼びかけやエコバッグ配布などの実践からの政策を提言。(下記記事) 4月18日には、卒業生となったメンバーの代表の二人が環境省の担当者と会談。「国産間伐材の使用促進」などを要請。ひたむきな熱意は環境省を動かし、メンバーが集めた環境メッセージボードと間伐材で作ったベンチが、5月24日から神戸で開催されるG8環境大臣会合の際、ポートアイランドの国際会議場の3階に展示されることとなりました。

▽ 朝日新聞 3月9日

エコ活動 生徒がお手本



環境問題に対する取り組み「グリーンエコプロジェクト」を実践した私立松蔭高校(神戸市灘区)の生徒9人(今月卒業)が8日、同市中央区の県民会館で活動の成果を報告した。生徒らは国産間伐材の使用促進など6項目の「陳情書」を作成し、民主党の辻泰弘参院議員(兵庫選挙区)に手渡した。

間伐材利用／ゴミゼロ／マイバッグ

参院議員に陳情書

体験型授業「チャレンジプログラム」の一環として、3年生18人が取り組んだ。「グリーンエコキヤラバン隊」として昨年12月から計約200時間活動し、企画、運営も生徒が担った。

「ゴミゼロエコ」では、減量呼びかけのビラを配り、中央区の南京町などを清掃した。エコバッグ1千枚を無料配布した「マイエコ」活動なども実践した。

松蔭高校生 成果を報告

生徒たちはこの日、活動をまとめたビデオ(約20分)を上映し、活動内容を報告。

陳情書には、「マイバッグ持参などへの支援」「ポイ捨て禁止条例の策定」「新エネルギー普及への助成」などを盛り込んだ。生徒らは「環境省にも訴えたい」としている。

清水葉月さん(18)は「シャワーを1分短くしたり、エコバッグを使ったりと、環境への取り組みは簡単に実践できる」と話した。

辻泰弘参院議員(左)に「陳情書」を手渡す生徒(神戸市中央区で)

☆☆☆ ご意見・ご要望等は下記までお気軽にご連絡ください。 ☆☆☆

兵庫県事務所 TEL 078-230-8824

東京事務所 TEL 03-3508-8402

<http://yasuhiro-tsuji.jp/>